

北九州市内介護事業者 各位

北九州市保健福祉局長寿推進部
介護保険課長 齋藤 渉

情報セキュリティ対策の徹底について（お願い）

本市では、市民の皆様の重要な情報を保護するため、情報セキュリティ対策の強化に努めております。特に、USBメモリ等の外部記録媒体は、大容量のデータを手軽に持ち運べる一方、盗難や紛失による情報漏えいのリスクを伴います。情報が漏えいした場合、悪意のある第三者に不正利用される等、関係者の方々に深刻な被害をもたらし、利用者などからの信頼を大きく損ねることになります。

つきましては、日常的に使用するUSBメモリ等の外部記録媒体に関して、以下の対策等を参考にセキュリティ対策のご徹底をお願いいたします。

また、情報安全管理全般については、「介護事業所における情報安全管理の手引き」等をご参照いただき、改めて情報セキュリティ対策の重要性を認識し、情報管理体制の一層の徹底をお願いいたします。

記

1 パスワード設定の義務化

外部記録媒体には必ずパスワードを設定し暗号化することで、紛失・盗難時の情報漏えいのリスク軽減を講じてください。また、記録媒体に保存する個人情報や重要情報については、最小限のものととどめ、利用後はすみやかにデータを消去してください。

2 ストラップ装着等の紛失防止策

USBメモリには紛失防止のためにストラップなど視認性高めるものを装着し、持ち運び中の落下や置き忘れを防ぐ工夫を行ってください。

3 保管場所の施錠徹底

使用しないときは、必ず施錠できる引き出しやキャビネットに保管し、自由に持ち出せないようにしてください。

4 紙媒体の管理徹底

紙媒体も電子データと同様に、個人情報や重要情報が含まれる場合は厳重に管理してください。不要になった書類は、速やかかつ確実に破棄（シュレッダー処理等）をする等、適切に取り扱ってください。

5 事故報告書の提出

紛失や漏えい等のおそれや事故が起きた場合は、別途通知しております北九保長介第2768号「介護サービスに係る事故報告書提出方法の変更について（通知）」に基づき速やかに介護保険課へ「事故報告書」をご提出いただきますようお願い申し上げます。

<参考> 「介護事業所における情報安全管理の手引き」

https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report_pdf/202415010A-sonota.pdf

【担当】

北九州市保健福祉局介護保険課 三木、齋藤
TEL:582-2771